

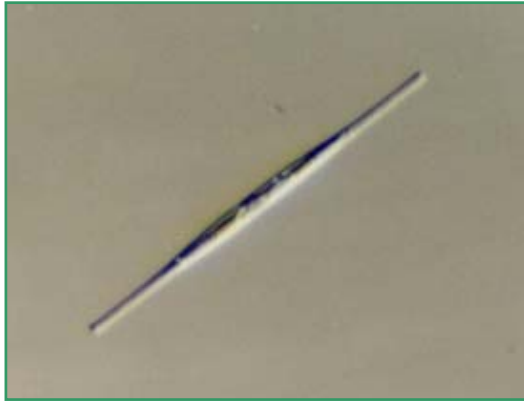
# 瀬田川プランクトン調査結果速報

～ 第50報～

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成15年3月17日

## 1. 最も数が多かった種類（優占種）

植物プランクトン第1優占種



*Nitzschia acicularis*  
(ササノハケイソウ)  
珪藻類

殻は細長く針状になり、両端は尖る。  
条線は微弱で見えにくい。

動物プランクトン第1優占種



*Tintinnidium fluviatile*  
(フデツツカラムシ)  
繊毛虫類

前端に繊毛束があり、これを動かすことにより動き回る。  
南湖に多く見られる。

コメント

植物プランクトンは引き続きニッチア アキクラリスが多かったが、細胞数はやや減少した。動物プランクトンは、チンチニディウム的一种が多かった。この種の殻の大きさは、長さ60～90 μm、幅約20 μmであった。

## 2. 見つかった主なプランクトンとその数（個体数）

### (1) 動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体 / l)
繊毛虫類	<i>Tintinnidium fluviatile</i>	480

第 2 優 占 種		個体数 (個体 / l)
繊毛虫類	<i>Synchaeta oblonga</i>	300

\* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

# 瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

(2) 植物プランクトン

平成15年3月17日

第50報

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion</i> sp.	10		
(黄鞭) <i>Ochromonas</i> sp.	150		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	40		
(黄鞭) <i>Mallomonas tonsurata</i>	30		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	490		
(珪) <i>Rhizosolenia longiseta</i>	10		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	40		
(珪) <i>Synedra acus</i>	20		
(珪) <i>Synedra</i> sp.	10		
(珪) <i>Gomphonema</i> sp.	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	1600		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	220		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	180		
(緑) <i>Golenkinia radiata</i>	20		
(緑) <i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	180		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	10		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	230	7.6	3.6
(珪) 珪藻綱	2180	71.7	62.0
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.7	0.5
(褐) 褐色鞭毛藻綱	400	13.2	32.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	210	6.9	1.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	3040	総体積	1.26E+06
種類数	17	( $\mu\text{m}^3$ )	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし\*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

試験的に推定した概算値である。